



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 クリエイトメディック株式会社

コード番号 5187 URL <http://www.createmedic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長

(氏名) 吉野 周三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総合企画室長

(氏名) 橋井 敦

TEL 045-943-2611

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日

平成24年9月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	4,443	0.3	348	△19.3	333	△20.8	182	△36.1
23年12月期第2四半期	4,431	△1.6	431	△30.2	421	△28.7	285	△22.2

(注)包括利益 24年12月期第2四半期 230百万円 (△21.8%) 23年12月期第2四半期 294百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	18.98	—
23年12月期第2四半期	29.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第2四半期	16,163	11,063	68.4	1,150.47
23年12月期	15,255	11,006	72.1	1,144.47

(参考)自己資本 24年12月期第2四半期 11,063百万円 23年12月期 11,006百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	15.00	—	18.00	33.00
24年12月期	—	15.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	18.00	33.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,688	3.9	1,005	0.4	1,000	1.8	647	10.9	67.28

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年8月6日)公表いたしました「業績予想の修正及び繰延税金負債の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期2Q	9,664,327 株	23年12月期	9,664,327 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

24年12月期2Q	47,599 株	23年12月期	47,579 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期2Q	9,616,739 株	23年12月期2Q	9,616,788 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(5) セグメント情報等	P. 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復旧などを背景に緩やかな景気回復の兆しはあるものの、欧州における財政問題に伴う海外経済の減速や長引く円高の影響などにより、依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当医療機器業界におきましては、本年4月に改定された診療報酬は全体では現状維持の水準となりましたが、医科材料の価格は引き下げられており、業界をとりまく環境は依然として厳しい状態が続いております。

このような状況の中、価格競争力を一層高めていくとともに、今まで以上に品質・安全性を確保することが経営上の重要な課題となってきております。

当第2四半期連結累計期間は、売上面では主力製品の国内での販売強化と中国・欧州における海外での販売活動に重点をおいてまいりました。また、原価および経費につきましては、部資材の内製化を進めるなど一層の低減に努めてまいりました。

売上を販売形態別に見ますと、まず自社販売では診療報酬改定による売価下落の影響や新製品発売の遅延などにより3,192百万円（前年同期比2.0%減）と減少しました。

系統別の内訳では、泌尿器系はフォーリーカテーテル類、セフティカテ（自己導尿カテーテル）などの数量は増加しましたが、一般的に価格下落の影響を受けました。消化器系は、イレウスチューブ、経胃瘻の腸用カテーテルは増加しましたが、胃瘻交換カテーテルは伸び悩みました。外科系では内視鏡下手術関連製品や気管切開チューブが堅調に推移しました。血管系ではマイクロカテーテルや心血管アンギオカテーテルが単価下落の影響を受けました。看護・検査系他では組織採用の製品は増加しましたが、注腸検査用のチューブやドレープ系製品が減少しました。

OEM販売では気管切開チューブと一部の血管造影関連製品が受注を伸ばしたことにより794百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

海外販売等ですが、欧州・アジアを中心とする地域では、泌尿器系製品、消化器系製品を中心に販売が伸び悩みましたが、中国での販売は循環器系製品の追加もあり全系統で増加しました。その結果、売上は456百万円（前年同期比8.1%増）となりました。

また、製品系統別の実績では泌尿器系製品は1,176百万円（前年同期比2.4%増）、消化器系製品は1,575百万円（前年同期比2.5%減）、外科系製品は534百万円（前年同期比7.0%増）、血管系製品は793百万円（前年同期比1.4%減）、看護・検査系他製品は364百万円（前年同期比0.1%増）となっております。

一方、利益面につきましては、主に診療報酬改定による売価下落、国内外の人件費の増加、為替差損の増加などが影響いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高4,443百万円（前年同期比0.3%増）、売上総利益2,085百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益348百万円（前年同期比19.3%減）、経常利益333百万円（前年同期比20.8%減）、四半期純利益182百万円（前年同期比36.1%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して908百万円増加し、16,163百万円となりました。これは、現金及び預金の増加190百万円、商品及び製品の増加203百万円、ベトナムクリエートメディック有限会社の工場建設等に伴う建設仮勘定の増加250百万円、国債の取得による投資有価証券の増加301百万円が主な要因です。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して850百万円増加し、5,099百万円となりました。これは、短期借入金の減少271百万円に対して、支払手形及び買掛金の増加121百万円や長期借入金の増加993百万円が主な要因です。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して57百万円増加し、11,063百万円となりました。これは配当による利益剰余金の減少173百万円に対して、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加182百万円や為替換算調整勘定の増加47百万円が主な要因です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月14日に公表した業績予想を修正しております。

当該予想の詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正及び繰延税金負債の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,550,554	3,741,157
受取手形及び売掛金	3,376,967	3,402,071
有価証券	310,000	310,000
商品及び製品	1,155,519	1,358,689
仕掛品	582,737	549,016
原材料及び貯蔵品	457,901	496,592
繰延税金資産	102,653	96,228
その他	83,730	109,862
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	9,619,064	10,062,618
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,613,859	1,576,433
機械装置及び運搬具（純額）	303,536	308,359
土地	1,485,088	1,485,088
リース資産（純額）	63,262	51,380
建設仮勘定	192,970	443,902
その他（純額）	131,832	122,106
有形固定資産合計	3,790,549	3,987,270
無形固定資産		
借地権	132,374	136,977
その他	31,257	26,760
無形固定資産合計	163,632	163,737
投資その他の資産		
投資有価証券	1,129,916	1,431,446
繰延税金資産	406,481	375,218
その他	150,236	147,763
貸倒引当金	△4,636	△4,636
投資その他の資産合計	1,681,997	1,949,791
固定資産合計	5,636,179	6,100,800
資産合計	15,255,244	16,163,419

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	992,795	1,114,785
短期借入金	1,316,028	1,045,000
1年内返済予定の長期借入金	77,753	—
リース債務	23,668	21,769
未払法人税等	162,629	103,698
賞与引当金	29,585	44,537
役員賞与引当金	12,400	6,200
その他	439,129	563,451
流動負債合計	3,053,989	2,899,442
固定負債		
長期借入金	—	993,100
リース債務	42,756	32,179
退職給付引当金	981,095	995,442
役員退職慰労引当金	168,361	176,510
資産除去債務	2,918	2,950
固定負債合計	1,195,132	2,200,183
負債合計	4,249,121	5,099,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,461,735	1,461,735
資本剰余金	1,486,022	1,486,022
利益剰余金	8,331,540	8,340,956
自己株式	△34,359	△34,375
株主資本合計	11,244,938	11,254,339
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,614	14,380
為替換算調整勘定	△252,430	△204,926
その他の包括利益累計額合計	△238,815	△190,545
純資産合計	11,006,122	11,063,793
負債純資産合計	15,255,244	16,163,419

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	4,431,375	4,443,162
売上原価	2,316,747	2,357,693
売上総利益	2,114,628	2,085,468
販売費及び一般管理費	1,683,527	1,737,370
営業利益	431,100	348,098
営業外収益		
受取利息	2,817	3,747
受取配当金	1,535	1,943
金利スワップ評価益	2,398	—
その他	7,303	8,174
営業外収益合計	14,054	13,865
営業外費用		
支払利息	8,355	9,375
手形売却損	1,155	150
為替差損	4,278	15,001
金利スワップ評価損	—	1,003
開業費	9,075	—
その他	1,091	3,003
営業外費用合計	23,956	28,534
経常利益	421,198	333,430
特別利益		
固定資産売却益	24	—
貸倒引当金戻入額	8,000	—
損害賠償金収入	82,099	—
特別利益合計	90,124	—
特別損失		
災害による損失	3,144	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,604	—
特別損失合計	4,749	—
税金等調整前四半期純利益	506,573	333,430
法人税、住民税及び事業税	214,982	113,644
法人税等調整額	6,070	37,267
法人税等合計	221,053	150,911
少数株主損益調整前四半期純利益	285,520	182,518
四半期純利益	285,520	182,518

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	285,520	182,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,014	766
為替換算調整勘定	13,451	47,503
その他の包括利益合計	9,437	48,269
四半期包括利益	294,957	230,788
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	294,957	230,788
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	506,573	333,430
減価償却費	114,173	128,852
損害賠償金収入	△82,099	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8,000	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,961	14,922
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,900	△6,200
退職給付引当金の増減額(△は減少)	28,661	14,347
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△45,129	8,149
受取利息及び受取配当金	△4,352	△5,691
支払利息	8,355	9,375
為替差損益(△は益)	285	1,664
有形固定資産売却損益(△は益)	△24	—
売上債権の増減額(△は増加)	345,722	△24,831
たな卸資産の増減額(△は増加)	△90,452	△198,191
仕入債務の増減額(△は減少)	△132,778	121,051
未払消費税等の増減額(△は減少)	△20,120	△2,753
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△8,552	△25,906
その他の流動負債の増減額(△は減少)	187,426	129,686
その他	4,326	2,880
小計	808,075	500,785
利息及び配当金の受取額	4,628	5,867
利息の支払額	△8,598	△9,134
損害賠償金の受取額	82,099	—
法人税等の支払額	△196,900	△165,539
営業活動によるキャッシュ・フロー	689,305	331,978
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△8,400
有価証券の償還による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△97,822	△306,172
無形固定資産の取得による支出	△25,197	△5,609
投資有価証券の取得による支出	△202,244	△300,489
その他	△5,736	15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△231,002	△620,656
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	△271,028
長期借入れによる収入	—	993,100
長期借入金の返済による支出	△87,589	△77,753
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△8,907	△12,454
配当金の支払額	△172,263	△172,508
その他	—	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△168,760	459,339
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,386	11,540
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	283,155	182,202
現金及び現金同等物の期首残高	3,852,965	3,637,454
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,136,120	3,819,657

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループはディスポーザブルカテーテル・チューブの製造・販売を主な事業とした単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。